

古賀市海津木苑運営委員会(令和5年度8月期) 会議録

1. 日時: 令和5年8月28日(月)15時00分 開会
2. 場所: 古賀市海津木苑 研修室

3. 出席委員(12名)

委員長	渡 孝二	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	平木 尚子
委員	伊藤 康義	委員	三好 貴一
委員	三好 収	委員	森 里子
委員	長崎 裕治	委員	野村 哲也
委員	小山 貴史	委員	足立 英樹

4. 欠席委員(2名)

箕原 弘二委員 長崎 正幸委員

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	柴田 武巳	環境課長	吉永 ゆかり
海津木苑長	吉田 義昭	海津木苑係長	国本 勝喜
海津木苑職員	三好 弘実		

概要

15:00 開会

1. 古賀市あいさつ
 2. 委員長あいさつ
 3. 協議事項
 - 1) 会議録について(事務局より説明)
 - (1) 6月期会議録 資料.1
 - (2) 8月期運営委員会会議録署名
渡委員長・平木委員
- 【質疑・意見】なし

2)海津木苑運営に関する実施状況について

(1)令和5年度6月及び7月の処理状況について 資料.2

【質疑・意見】なし

3)海津木苑臭気測定結果について 資料.3-1 資料 3-2

・実施日(7月13日(木))

4)海津木苑施設等啓発について 資料 4

【質疑】

委員 : 新転任管理職の施設研修の意見・感想の中で、4行目に体験学習などでも中学生に実際に体験させたいということが書いてある。現在中学生は職場体験があっていると思うが、その一環としてさせたいということなのかを聞きたい。

2.のオンライン見学(舞の里小学校)のところで、うち保護者が3名参加している。この保護者はどういういきさつで参加されたのか聞きたい。

【答弁】

海津木苑長 : 体験学習で実際に中学生に体験をさせたいと言うところだが、職場体験というところで海津木苑の体験をさせたいのかという真意を記入された管理職の方にもう一度確認したい。

保護者3名の参加についてだが、オンライン見学が平日に開催され、ほとんどの保護者が働いており、学校側のお便りの呼びかけで保護者3名の参加があった。

【質疑】

委員 : 舞の里小学校の保護者の感想と言うのが記載されていないので有れば載せて頂きたい。

花見小学校の児童にどのような変化が見られたかというところで、思い込みや決めつけをせず、正しく知るという大切さにも気づいた児童が多くいたと書いてある。いましたということは子どもたちからどのように引き出してこのような意見を書いたのか、自分たちの学校生活の中で、自分たちの姿と重なって、日々の生活の中で偏見ということに繋がるということに気づいた児童が多くいましたというこの部分が凄く知りたい。海津木苑の感想とかよく書かれてあるが、ここが一番大事な所なので、以後このような感想がでたら、どういうことですかということ聞いていただき報告していただければと思う。

【答弁】

海津木苑長 : そういったところにどういった形で気づいていったのかというところをもう少し深く先生の方にも聞いていきたい。

【意見】

委員長 : 新転任の教育関係者、体験学習で実際に中学生に体験をさせたいという中身と、花見小学校の児童にどのような変化が見られたか、そういうところをもう少し分析し、教育委員会を通じてでもいいので調べて頂き、次の委員会ででも報告していただければと思う。

【質疑】

委員 : 花見小学校のオンライン見学で、学習前のイメージとしてうちのにおいがしてくさそうというイメージがあったが、学習後の考えで、脱臭装置やエアーカーテンなどにおいを全く外に出してないところがすごいというのがあるが、実際こうなっているんですよという話だけなのか、子どもたちが体験できたのか、そのあたりが分かれば教えていただきたい。

【答弁】

海津木苑長 : 実際に既存施設のビデオ撮影を行い、映像でしか見えない部分ではあるが、機械や薬品を使用して臭気を中和している説明をおこなっている。実際に来ていただき現場を見ていただくことが一番良いが建設工事の関係でできないところがある。

【質疑】

委員 : 人権同和教育としてどのように活かしていくのかというところで書いてあるが、いま部落解放同盟と学校の教師との勉強会というものがない。教師が人権問題に対してどこで勉強してどのように子どもたちに教えているのか尋ねる。

昔は、同和推進教員という人がいた。先生がいま部落問題というものをどこで学んでいるのか分からない。友達関係でもその人のことをよく知って関わっていくと書いてあるが、教師がどのように勉強してあるのかお聞きしたい。

【意見】

委員長 : 中身が分からないので、箇条書きにして、取り組み方をどのように考えているかというのを出されたところに尋ねて次回の報告をお願いしたいがどうか。

【質疑】

委員 : 今の質問はかけ離れた質問だと思うが、海津木苑は部落問題

からこういった啓発をやってもらいたいということです。ずっと言っている。施設を見学される方を対象に、部落問題等の話をしているのかと思う。

【答弁】

市民部長 : 学校の中では同和教育というのはされていると思うが、詳しい内容については委員長も言ったように学校の方にも問い合わせた。次回の委員会で報告したいと思う。

4. 報告事項

・古賀市汚泥再生処理センター海津木苑について 資料 5

【質疑・意見】なし

5. その他

・海津木苑設置による啓発に関する協議について

・うつぎえんだよりについて 資料.6

・設備機器故障・事故対応について 資料.7

16 時 10 分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和 5 年 月 日

委員長

印

委員長の指名する出席委員

印